



# 人間ドック・健診

受診の前に必ずお読みください



社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会吹田医療福祉センタ

健都健康管理センタ

吹田市岸部新町 5 番 45 号 VIERRA 岸部健都 2 階  
電話：06-6192-7275 FAX：06-6338-0455

## 目次

1. 新型コロナウイルス感染症等センター内感染防止の対応について
2. 受診内容の確認
3. 受診準備
4. 受診当日
5. 受診後
6. 安心して検査を受けていただくために
7. 基準値と検査の限界について

## 1. 新型コロナウイルス感染症等センター内感染防止の対応について

当センターでは、受診者様に安心して受診いただけるよう、感染防止の対応を行っております。そのため、感染症に罹患している方や体調が優れない方は、受診できません。また、コロナ問診票にて症状等がある場合で医師が受診不可能と判断した場合は、健診日の変更をお願いしております。

感染防止の対応は状況の変化等により、順次変更しております。  
受診に際し、より安心・安全な環境作りのため、ご理解・ご協力のほどよろしく  
お願いします。

### 【受診に際してのお願い】

■マスク着用（不織布推奨）のご協力をお願いいたします。

マスクの着用がない場合、入館いただけません。

（マスク配布もしていません）

【下記の項目に該当する方は、健診を受診できません。かかりつけ医や最寄りの医療機関への受診を勧めます。】

■発熱、咳、咽頭痛、鼻汁、関節痛、下痢、嘔吐、目の充血、目やに、味覚障害などの症状

・インフルエンザ、ノロウイルスなどの感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、  
新型コロナウイルスなどが疑われるため

※インフルエンザを発症した後 5 日を経過し、かつ解熱後 2 日を経過し  
てから 1～2 週間後に受診（予約変更）をお願いしています。

※新型コロナウイルスを発症（濃厚接触者含む）した後 10 日以上経過かつ症  
状軽快から 3 日を経過し、待機解除後（無症状）から 1～2 週間後に受診  
（予約変更）をお願いしています。

■麻疹・風疹・ムンプス・水疱など周囲（地域）で流行している場合

■いわゆる風邪症状が持続している方、何らかの体調が優れない方

■平熱より高い体温、あるいは体温が 37.5℃以上ある方

## 2. 受診内容の確認

### (1) 健康診断のご案内の確認

健康診断のご案内（左上に住所やお名前が書いてある用紙）の内容に間違いがないか、ご確認ください。

なお、訂正が必要な場合は、事前にご連絡ください。

#### ① 個人情報

住所・氏名・生年月日

#### ② 予約情報

健診日・時間・申込コース

#### ③ お持ち物

個人負担金、問診票（要記入）、採尿・便容器（同封の方）、  
お薬手帳（お持ちの方）、健康保険証

※受診券等、契約事業所、健康保険組合様の所定用紙がある方は必ずお持ちください。

※個人負担金は、当日窓口でのご負担額を記載しております。なお、クレジットカードもご利用いただけます。

#### ④ 検査項目

当日の検査項目、胃検査の種類、オプション検査

※オプション検査の当日の追加は、お受けできない場合もありますので、事前にお申し込みください。

#### ⑤ 注意事項

※その他ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

### (2) 予約票

予約票の内容（氏名・健診日・時間・申込コース）に間違いがないか、ご確認ください。なお、訂正が必要な場合は、事前にご連絡ください。

### (3) 送付資料の確認

封筒の中に次のものが同封されているかご確認ください。

①問診票（検査項目により枚数が異なります）（新型コロナウイルスの問診票含む）

②便容器 2 個（該当の方）※海外派遣後の健診の方は 1 個

③採尿セット 1 個（該当の方）

④同意書（該当の方、検査項目により内容が異なります）

### (4) お願い

ご都合が悪くなられた場合や受付（予約）時間に遅れる場合は、早めのご連絡をお願いいたします。受付（予約）時間を大幅に遅れると健診を実施できない場合があります。

### 3. 受診準備

#### (1) 健診前の飲食・服薬について

| 受付時間  | 8:00～11:00                                                                        | 12:30～14:30                                                                                                                  |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 前日の夕食 | 午後 9 時まで<br>以後絶食・禁煙                                                               | 食事制限はありませんが、お酒は控えめにしてください。                                                                                                   |
| 前日の水分 | 普段通り                                                                              |                                                                                                                              |
| 当日の食事 | 絶食・禁煙                                                                             | 朝食は午前 7 時までに軽食を済ませ、それ以降は検査終了まで食事を摂らないでください。煙草もダメです。<br>「食事例」（量は普段の 2/3 程度）パン食の方はジャムやバターはつけず、飲み物に砂糖やミルクは入れないでください。<br>以後絶食・禁煙 |
| 当日の水分 | 予約時間の 2 時間前まで水のみ摂取して頂いて結構です。<br>※糖分を含まない水に限る。                                     |                                                                                                                              |
| 薬の服用  | 心臓病、高血圧、不整脈、精神安定剤、パーキンソン病、けいれん止め、喘息薬は、原則服用してご受診ください。<br>当日の午前 6 時までに少量の水で飲んでください。 | 心臓病、高血圧、不整脈、精神安定剤、パーキンソン病、けいれん止め、喘息薬は、原則服用してご受診ください。<br>当日の午前 8 時までに少量の水で飲んでください。                                            |
|       | 糖尿病で治療中の方は、検査当日の朝の内服・インシュリン注射は中止していただく必要があります。かかりつけの先生にご確認ください。                   |                                                                                                                              |

(2) 尿の採取について

- ①付属の容器で受診当日朝一番の中間尿を容器いっぱいまで採取してください。  
(同封している採尿容器が採りにくいようでしたら、紙コップ等をご使用いただいても構いません。)
- ②お名前を記入したシールを容器に貼ってください。
- ③添付のビニール袋に入れて、受診当日に受付へご提出ください。

(3) 便の採取について

- ①付属の容器に便を採取ください。  
(検査の精度を高めるため、2日別々の日の便を採取してください)
- ②容器に必ずお名前をご記入ください。
- ③添付のビニール袋(緑色)に入れて、受診当日に受付へご提出ください。
- ④便秘で毎日出ない方は事前に調整をお願いします。
- ⑤生理日は避けて採取ください。
- ⑥採取した便は冷暗所(冷蔵庫4℃がもっとも良い)に保管ください。
- ⑦郵送は受け付けませんので健診当日にお持ちください。
- ⑧便が採取できない場合も容器をお持ちください。

(4) ご持参いただくもの

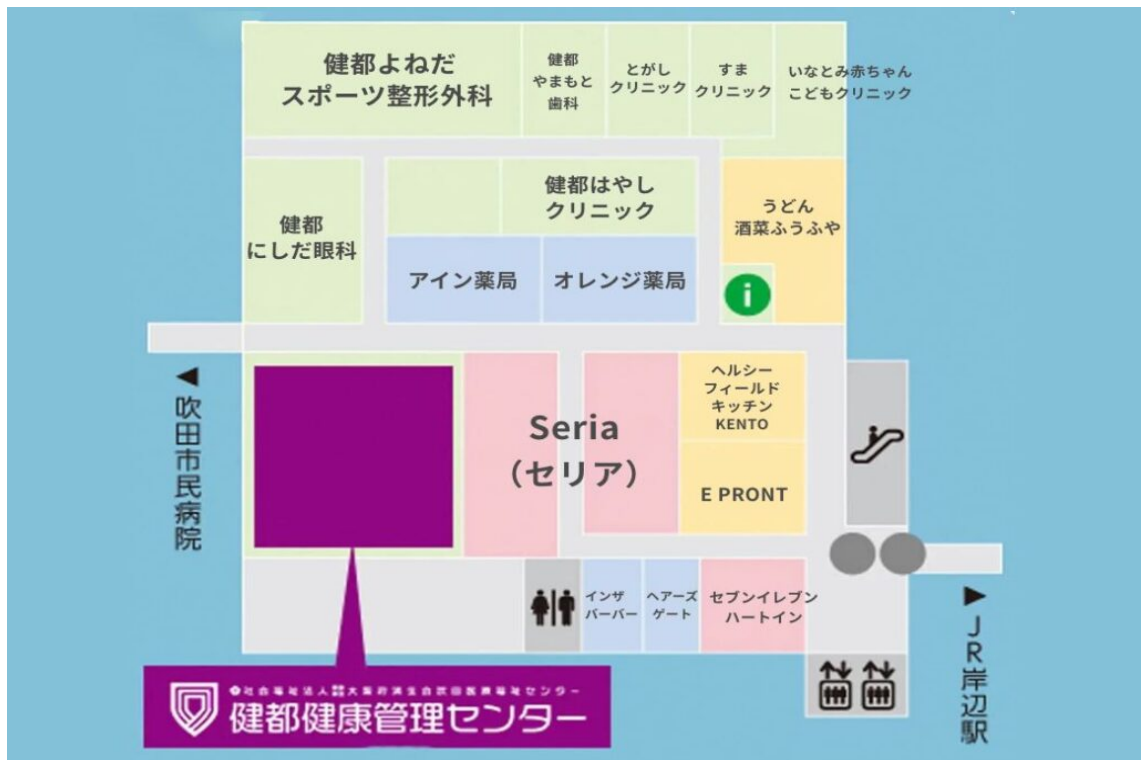
- ①予約票
- ②問診票(新型コロナウイルスの問診票含む)
- ③尿、便、喀痰の容器(該当の方)
- ④健康保険証(本人確認等)
- ⑤利用券、受診券(健康保険組合等より発行されている場合)
- ⑥コンタクトレンズを使用されている方は、眼底などの検査でははずしていただきますので必ず保管容器をお持ちください。予備のコンタクトレンズやメガネ等もお持ちください。
- ⑦胃カメラの方で、入れ歯を装着している場合は、入れ歯をはずしていただきますので必ず入れ歯の容器をお持ちください。

#### 4. 受診当日

##### (1) 受付場所

VIERRA 岸辺健都 2 階 健都健康管理センター

VIERRA 岸辺健都 2 階 フloor図



##### (2) 受付時間

健康診断のご案内・予約票に記載のある受付時間以外は受診できません。

※開錠時間は午前 8 時です。

##### (3) 受付

ご来院されましたら受付に申し出てください。順に受付させていただきます。

受付後、ロッカーの鍵を受取り、健診着にお着替えください。

※受付順にご案内いたしますが、検査内容により検査の順番や、時間は多少前後します。予めご了承ください。

##### (4) お車でご来院の方へ

VIERRA 岸辺健都 3 階 4 階に専用駐車場がございます。駐車場は 3 時間まで無料でご利用いただけます。その後、20 分 100 円の駐車料金がかかります。お帰りの際、駐車券を受付まで必ずお持ちください。

## 5. 受診後

### (1) 検査により体調の悪い方

胃 X 線検査（胃透視：バリウム）後に便がでない。胃カメラ後に黒い便がでるなど 体調が悪くなったらお問い合わせください。お近くの医療機関に受診していただく場合があります。

### (2) バリウム使用後の便

バリウムは固まってしまうため、身体の中に長い間とどまることは危険です。バリウムを飲んで2日たってもバリウム便が排泄されない場合は早めにご連絡をいただくか、お近くの医療機関に受診してください。

### (3) 結果報告書

①各専門医による慎重なチェックを行い2～3週間程で簡易書留にて郵送となります。結果についてご質問やご相談のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

②結果送付の際、健診の結果で治療や精密検査の指示のある方は、受診後のご案内を同封しております。そちらに、当センター又は済生会吹田病院の予約専用番号のご案内がございますので、ご連絡下さい。その他の医療機関に関しては、健診結果に二次健診用のご依頼状（封書）を同封しております。ご依頼状（封書）と結果報告書を持参のうえ医療機関を受診していただきますようお願い致します。

なお、大学病院や総合病院を受診される際は、紹介状（診療情報提供書）が必要となりますのでご連絡ください。

### (4) 受診勧奨

ご依頼状や紹介状（診療情報提供書）をお渡しした方が医療機関を受診されていない場合は、重症化予防の観点から受診勧奨状を送付させていただき、確実な疾病予防、治療につなげています。



(5) 受診アンケートのお願い

さらなる健診に関するサービスの質向上を目的とし、アンケートを実施しています。お忙しいところ恐れ入りますが、下記の回答方法でアンケートにご協力いただき、ご意見をお聞かせ願えますと幸いです。

＜回答方法＞ Web 上でのアンケートです（所要時間 5 分程度）

★スマートフォンから：

右の QR コードからアンケート画面を立ち上げてください



★パソコンから：

お使いのインターネットブラウザに下記アドレス（URL）を入力してアンケート画面を立ち上げてください

[URL] <https://www.suita.saiseikai.or.jp/form/kento/>

お問い合わせ先

済生会吹田健都健康管理センター

TEL：06-6192-7275

月・火・水・金

8時～16時

木・土

8時～12時

## 6. 安心して検査を受けていただくために

### (1) 妊娠中の方、妊娠の可能性がある方

妊娠されている場合は、受けていただけない検査があります。妊娠の可能性がある方で受診予定日までに確認ができない場合は、受診日の延期をお願いいたします。

#### 【受けられない検査】

胸部 X 線検査、乳房 X 線検査（マンモグラフィ）、胃 X 線検査（胃透視：バリウム）、CT などの放射線被爆のある検査、  
MRI、胃カメラ、インボディーは影響も考えてお勧めしません。

### (2) 不妊治療中の方

不妊治療中であっても健診時に妊娠していないことが明らかである場合、ご受診いただくことは可能ですが、健診時期について問題ないかを担当医に確認してください。なお、不妊治療中での妊娠の有無かはっきりしていない場合、子宮がん検査（頸部細胞診）はご遠慮いただいております。担当医とご相談のうえ、安心して受けられるタイミングで検査されることをお勧めします。

### (3) 生理中の方

できるだけ生理期間を重ならない日を予約してください。生理中の方でも検査は可能ですが、正確な判断が出来ないことがあります。予約日の変更をお勧めします。

### (4) 授乳中の方

鎮静剤を使用した胃カメラ、MRI の検査の一種である MRCP は受けていただくことはできません。マンモグラフィ、乳腺エコーは実施可能ですが、妊娠前と乳腺の状態が異なるため、小さい病変が見つかりにくい可能性があります。授乳後に再度検査を受けることをお勧めします。

### (5) 豊胸手術後の方

シリコンが入っている場合は、シリコンの破損の原因となるため、マンモグラフィは受けられません。ヒアルロン酸注入などの注射の場合は受けられます。いずれにしても、液体などのパックの形で乳房に埋め込まれている場合はできません。一方、乳腺エコーはパックが埋め込まれていても破損の危険が無い場合もありますが精度が落ちる可能性があります。

(6) 手術で体内に金属が入っている方

MRI・MRA 検査は強い磁力を使用しますので、心臓のペースメーカーや手術等で体内に金属が入っている場合は、MRI 検査が受けられない可能性があります。そのため、該当される方には、あらかじめ手術をされた医療機関や施設に“MRI・MRA の検査が可能か”の確認をお願いしています。事前に送付しております「問診表」のご確認をお願いいたします。検査当日までに、確認が取れていない場合には、検査を受けていただくことができません。

【MRI・MRA の検査ができない方】

- ・心臓ペースメーカー、埋め込み型除細動器(ICD)を挿入されている方
- ・人工内耳・耳小骨の埋め込みをされている方
- ・脳動脈瘤のクリッピング手術後の方
- ・その他、金属や磁気を含むものが体内に挿入されている方
- ・入れ墨のある方（火傷の恐れがあります）
- ・磁力により装着する義眼や磁力部分が着脱不能な義歯や、薬剤注入ポンプや神経刺激器など電氣的・磁氣的・機械的に動作する体内機器で MRI・MRA 検査の安全性が確認出来ていない方

(7) ペースメーカーを使用されている方

心臓ペースメーカーに影響を及ぼす危険性がありますので、乳房 X 線検査（マンモグラフィ）および体脂肪の測定（設定を変えて身長・体重測定のみ行います。）は行うことができません。ご来院時または、スタート直後の問診時にお申し出ください。また、MRI・MRA 検査、胸部 CT 検査でも、ペースメーカーに影響を及ぼす場合があります、検査ができませんので、あらかじめご了承ください。

(8) 胃 X 線検査（胃透視：バリウム）を希望される方

事故防止のため、次の項目等に該当する方は、検査をお断りすることがあります。安全な健診を実施するために、何卒ご理解くださるようお願いいたします。

■以下の項目に該当する方は医師の指示、判断により胃 X 線検査（胃透視：バリウム）をお受けできません。事前にご相談ください。

- ・当センターの安全上の理由により 70 歳以上（受診日の年齢）の方
- ・体重が 100kg 以上の方（検査機器の体重制限等があるため）
- ・体内に心臓補助装置（ペースメーカー・除細動器）がある
- ・消化器系（胃・大腸等）の手術、消化器系疾患（腸閉塞、憩室症、潰瘍性大腸炎、クローン病）の方
- ・検査当日、血圧異常等で医師が検査困難と判断した場合

■ 以下の方は原則として受けられません。事前にご相談ください。

- ・ 今まで胃 X 線検査（胃透視：バリウム）で気分不良や過敏反応、憩室炎を起こしたり、便が出なくなって苦しんだ経験のある方
- ・ 人工肛門の方、酸素療法中の方、人工透析を行っている方
- ・ 受診日の前 1 週間に激しい腹痛や真っ黒い便が認められた方
- ・ 妊娠中または妊娠の可能性がある方
- ・ 自力で体位変換のできない方、起立できない方、筋力低下のある方
- ・ 誤嚥の可能性がある方（食事・水分摂取時にむせやすい方）
- ・ 腸閉塞、またはイレウスと診断されたことのある方
- ・ 胃・大腸の手術を 1 年以内、大腸内視鏡治療後（ポリープ切除）3 カ月以内の方、内視鏡的乳頭括約筋切開術後の方

■ 以下の方は注意が必要です。検査前にお申し出ください。

- ・ 食事や飲水の際によくむせ込む方、これまでに胃透視でバリウムが気管や肺に入った経験のある方
- ・ 手足がご不自由などで検査台の上で体を動かすのが大変な方
- ・ 持病（心臓、腎臓など）で現在医師から水分制限を受けている方
- ・ 当日体調がよくない方
- ・ 医薬品に対して過敏症の経験がある方
- ・ 血圧が高いなど、その他何らかの理由でこれまでに胃 X 線検査（胃透視：バリウム）を見合わせた事のある方
- ・ 過去 1 年間に腹部の大きな手術をした方
- ・ 授乳中の方
- ・ 頑固な便秘、5 日以上排便がない方
- ・ 1 年以内に意識消失を起こしたことがある方（てんかん、心臓発作、貧血など）

■ その他、医師が胃 X 線検査（胃透視：バリウム）を不可と判断した場合

（9）乳房 X 線検査（マンモグラフィ）を希望される方

■ 以下の方は「乳房 X 線検査（マンモグラフィ）」を受けられません。

- ・ 心臓ペースメーカーをされている方
- ・ 除細動器をされている方
- ・ VP シャントの埋込みをされている方
- ・ 豊胸手術をされている方
- ・ 授乳中、または断乳後半年以内の方

#### (10) 重量制限

下記の検査におきましては検査機器の重量制限があるため、検査が出来ない場合がありますのでご了承ください。

- ・胃 X 線検査（胃透視：バリウム）（135kg）
- ・CT 検査（227kg）
- ・MRI 検査（200kg）
- ・婦人科検査＜内診台＞（135kg）
- ・胃カメラ＜内視鏡＞（135kg）

### 7. 基準値と検査の限界について

#### ①基準値について

健診で行う血液検査や尿検査などには基準値があります。以前は正常値といわれていたものです。検査結果が基準値から外れている場合、再検査や精密検査をお勧めすることがあります。

基準値の設定には二つの種類があります。一つは権威ある団体（専門学会等）が提唱している基準です。疫学的研究等により、疾患の予防・診断・治療判定のために“検査値のどの範囲が望ましいかを示すもの”です。日本糖尿病学会が提唱している血糖値の基準などがあたります。

もう一つは、健康な人たちの検査データを統計学的に算出した数値のことで、20～60 歳くらいまでの健康な人の検査データをもとに、上下限の 2.5% ずつを除外した、残りの 95% の人の数値範囲を基準値としています。つまり、“現時点では健康と考えられる人の 95% が含まれる範囲”が基準値ということです。

基準値はひとつの目安ですので、基準値を外れたからといって、必ずしも異常というわけではありません。種々の検査項目を総合的に判断し、過去の検査データとの変化や病歴などをふまえて、最終的な判定を行います。基準値内であるからといって、健康上に全く問題がないとは限りません。生活習慣の改善が必要なことがありますし、症状がある場合は医療機関受診をお勧めします。

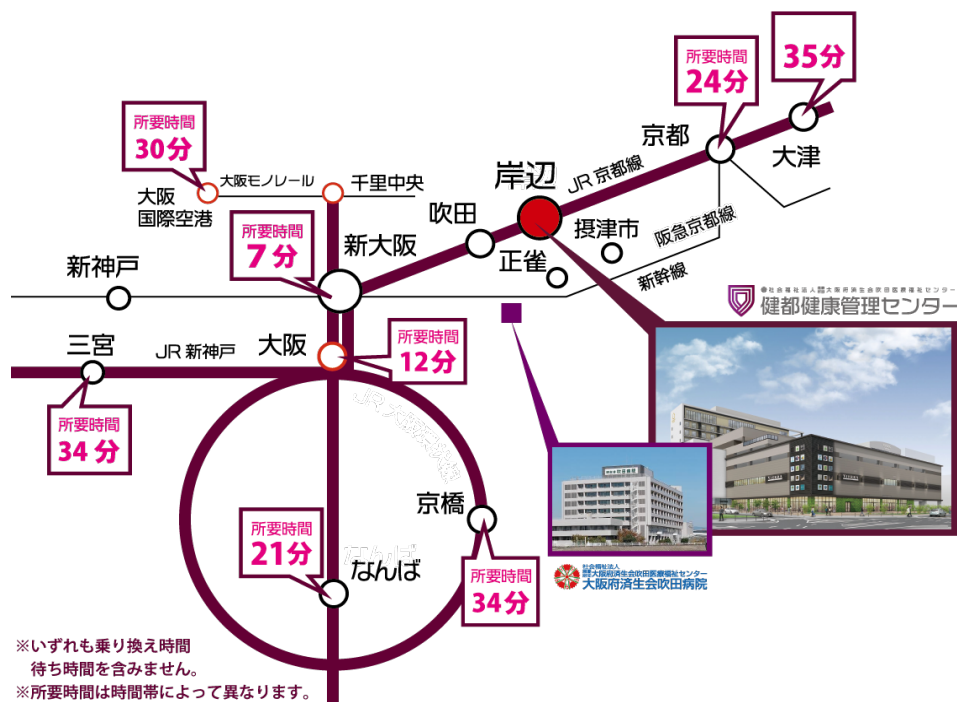
#### ②検査の限界について

どのような検査にも一定の限界があります。また検査を受けるタイミングによっても病気が発見できないこともあります。

異常がみられなかった場合は、“現在のところ、今回行った検査で発見できるような異常はなかった”とうことであり、“完全にどこにも病気がない“ことを保証するものではありません。

健診後も、健康的な生活習慣にご留意いただき、自覚症状がある場合は医療機関を受診してください。また、定期的に健診をご受診くださいますようお願いいたします。

※その他ご不明の点がございましたら、健都健康管理センターへご相談ください。



社会福祉法人 恩賜 大阪府済生会吹田医療福祉センター

## 健都健康管理センタ

〒564-0018

大阪府吹田市岸部新町 5 番 45 号

VIERRA 岸辺健都 2 階

電 話 : 06-6192-7275 (代表)

予約専用 : 06-6192-7276 (9:00~16:00)

JR 東海道本線(京都線)岸辺駅北口より徒歩 5 分

改札口より徒歩 7 分